

自分のサーヴァントにすら
手も出せない情けないマスターじゃ
こんな事されても私に何もできないんでしょ？

悔しくないのかしら？

ここも…もう硬くしてるくせに…

ぐに

ぐに



ふーん…やる気になったの？
まあそういうフリくらいなら
誰でもできるわよね

ほら…男を見せてみなさいよ…
マスター♡



んんっ…!!

くっ…なによ…

躊躇なく奥まで入れてくれちゃって…

経験がないから加減も

効かせられないのかしら

おっ

おっ

おっ

おっ



あっ…はあ…♡
んっ…:そんなにがっついて動いて…
ふふっ夢中なのね♡

でも大丈夫かしら?
中でビクビクしてきてるわよ♡

ズボッ

ズボッ

ズボッ

ぬほっ



あああっ♡
何っ…：勝手にいい…♡
誰も中に出していいなんて…

この…っ♡
駄目なマスターの癖にいい♡

ピクッ

ドク
ドク

ドク
ドク

ドク
ドク



まさか……ここまででしたんだから
当然、まだ続けるわよね♡

私がイクまで頑張って
もらうから覚悟なさい♡

グ
ド



そこで扱いて気持ち良くなるうだなんて
とんでもない変態ね♡

目の前にもっと入れやすい所があるのに♡
まあ：マスターがそこが好きって
いうなら付き合っであげるわ♡

にちっ

ぬちっ

ぬちっ

